

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

近年、金融犯罪は増加し、その手口もますます複雑化・高度化しています。新聞などの報道を通じて不安を感じる組合員や利用者の方々もいらっしゃると思います。また、金融機関が国際的に取り組むべき課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン・金融犯罪対策」）の重要性は日々増大しています。これらの対策に真摯に取り組むことは、信用事業を担う当組合の責務であり、使命でもあります。

私たちは組合としての信頼性を一層高め、貴重な財産を金融犯罪から守るために、マネロン・金融犯罪対策を最優先の経営課題として位置づけ、取組みを強化していきます。

このたび、金融共済部の金融課担当課長をマネロン・金融犯罪対策リーダーとして、組合を挙げて取組みの定着化・高度化を推進し、このリーダーを中心に、職員一丸となって先進的な対策を進めて参ります。

そして、私を含めた常勤理事も一丸となり、マネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるようリーダーシップを発揮し、組合員や利用者の皆様が安心して当組合をご利用いただけるよう全力で取り組んでまいりますので、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和8年1月9日

加賀農業協同組合
代表理事組合長 道田 肇